

受験番号	
氏名	

第2回 クリニック事務管理士検定試験

学科・実技問題

平成25年9月実施

(注意事項)

1. この問題の解答は、現在施行されている法令等によります。
2. 解答は別紙解答用紙に黒のボールペンまたは黒鉛筆（シャープペンも可）で記入してください。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号と氏名をはっきり記入してください。
4. この試験問題用紙は、試験終了後、答案と一緒に返送してください。

(学科試験について)

問題は全部で10問あります。解答は解答用紙に記入してください。

(実技試験について)

- ・カルテ及び診療明細書の日付は2013年のカレンダーにもとづきます。

【医療機関条件】

(診療時間) 9:00～19:00

(休診日) 木曜日、土曜日午後、日曜日、祝祭日

問1 明細書点検問題 「川井 直樹」

- ①診療録をもとに診療明細書を点検し、正しい診療明細書を完成しなさい。

問2 レセプト点検問題 「大久保 ヒカル」

- ①3枚の診療明細書の内容をもとにレセプトを点検し、正しいレセプトを完成しなさい。

【解答用紙の訂正方法（問1、問2共通）】

- (1) 請求できないもの ⇒ 二重線で消す
- (2) 請求漏れ ⇒ 正しい内容を記入する
- (3) 請求誤り ⇒ 二重線で消し、正しい内容を記入する

訂正例 ~~2065~~ × 3 = ~~6195~~

2165 6495

問1 医療事務担当者としての要件には、いろいろな条件が考えられます。下記各項のなかで、医療従事者の義務として規定されている最も重要なものを1つ選び、番号で答えなさい。

1. 患者に薬剤を渡す際には、類似の名称が多いため、間違いないよう十分確認する。
2. 受付は「クリニックの顔」とも呼ばれ、質の高いサービスを心がける必要がある。
3. 医療保険制度や公費負担医療制度などについて、常に最新情報を得るように、情報収集しなければならない。
4. 業務に従事して得た「診療上の秘密」を他に漏らしてはならない。
5. クリニックでよく行われる検査など、診療内容についても知っておくことは大切である。

問2 ()にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。

医療保険制度は75歳未満の人を対象とした(1)と(2)、75歳以上の人を対象とした(3)制度に分けられる。

(1)は(4)保険とも呼ばれ、職場に勤める人を(5)とし、原則、業務(6)の事由による病気やケガに対して保険診療を受けることができる。

一方(2)は(7)保険とも呼ばれ、自営業者等を(5)とし、業務(6)・業務(8)の区別なく保険診療を受けることができる。

(3)制度は広域連合を(9)とし、その管轄区域内に住む対象者が(5)となる。

- | | | | | |
|------------------|---------|---------|-----------|-------|
| A. 職域 | B. 被保険者 | C. 保険者 | D. 国民健康保険 | E. 地域 |
| F. 長寿医療（後期高齢者医療） | G. 下 | H. 労災保険 | I. 上 | |
| J. 被扶養者 | K. 社会保険 | L. 外 | M. 内 | |

問3 次の各文について、正しい文章をすべて選び、番号で答えなさい。

1. 社会福祉的医療の一つに特定疾患治療研究事業がある。
2. 医師は生活保護法による医療扶助を受けようとする要保護者に対して、医療の必要があるかどうか「医療券」に記入する。
3. 感染症法による結核の治療に関して、すべての医療が公費負担の対象である。
4. 公費負担医療単独のレセプトは支払基金に提出する。
5. 法別番号「21」は障害者総合支援法の精神通院医療である。

問4 診療所における医療事務の日常業務を3つ記入しなさい。

問5 次の各文を読み、正しいものの組合せを記号で答えなさい。

1. 診療報酬の請求権は2年で時効となる。
2. それぞれの保険者に割り当てられる番号を保険者番号という。
3. カルテには各種診断書や証明書作成のための基礎資料としての役割もある。
4. 患者一部負担金は10円未満を切り捨てて徴収する。
5. 審査機関に提出したレセプトは診療報酬としてすべて医療機関に支払われる。

A. 1,5 B. 2,3 C. 3,4 D. 1,3,5 E. 2,3,4 F. 2,4,5

問6 次の各文について正しい文章をすべて選び、番号で答えなさい。

1. 健康診断の結果、疾病が見つかり同じ医療機関で治療を開始した場合、第1回目の保険診療は初診料を算定する。
2. 午前に筋肉内注射を行い、同日再診にて午後、点滴注射を行った場合、それぞれの薬剤料と実施料を算定する。
3. 超音波検査（断層撮影法）を腹部に行い、後日（同一月）に同一の検査を背部に行った場合、検査料は通減算定する。
4. 他院で撮影した内視鏡のフィルムを診断した場合、画像診断の読影診断料を算定する。
5. 鼻処置と口腔、咽頭処置を同時に行った場合、いずれかを算定する。

問7 次のI群の各番号に関連するものをII群より選び、記号で答えなさい。（重複使用可）

(I群)

1. 特定疾患療養管理料
2. 慢性疼痛疾患管理料
3. 皮膚科特定疾患指導管理料
4. てんかん指導料
5. ウイルス疾患指導料1

(II群)

- A. 同一月に2回が限度
- B. 同一月1回
- C. 1週間に1回を限度
- D. 1回限り
- E. 回数の制限はない

問8 ()にあてはまる語句を語群から選び、記号で答えなさい。(重複使用可)

3歳の患者が腹痛で来院し、医師が問診と腹部を(1)した。
 継続中の傷病はないため、診察料は(2)料と(3)加算を算定した。
 内服薬と屯服薬を(4)処方し、薬の効能に関する文書を提供したため(5)を
 算定した。薬剤師が常時勤務しているため、調剤技術基本料の(6)点を算定した。
 母親から自宅に戻った後、嘔吐、発熱した旨の電話があり、医師が指示をしたため、
 (7)料と(8)加算を算定した。(9)のため(10)は算定できない。

- | | | | | |
|---------|-------|------------|-------|------------|
| A. 電話再診 | B. 初診 | C. 薬剤情報提供料 | D. 再診 | E. 外来管理加算 |
| F. 年齢 | G. 院内 | H. 触診 | I. 院外 | J. 42 K. 8 |

問9 次の各文について正しいものには○、間違っているものには×を記入しなさい。

1. 睡眠時無呼吸症候群の患者に呼吸療法の指導や管理を行った場合、在宅酸素療法指導管理料を算定する。
2. クロージングボリューム測定検査を行った場合、判断料を算定する。
3. バウムテストとロールシャッハテストは同一日に行った場合、それぞれ算定する。
4. 3歳の患者に胸部単純撮影を行った場合、撮影料に15/100を加算して算定する。
5. 腰痛の患者にマッサージと湿布処置を併せて行った場合、主たるものを算定する。

問10 カルテの内容を確認し、平成25年9月レセプトの上書きを完成させなさい。

国民健康保険診療録

第 号		公費負担者番号		保険者番号		1 4 0 0 7 9	
公費負担医療の 受給者番号				被保険者証		記号・番号 07・1234567	
受 診 者	氏 名		田中 まい子		有効期限		平成 年 月 日
	生年月日		明・大・ <input checked="" type="radio"/> 平 58年 2月 23日 男・ <input checked="" type="radio"/>		世帯主(組合員)氏名		将太
	住 所		省 略		資格取得		昭・平 年 月 日
	職 業		世帯主 との続柄		保 険 者		神奈川県小田原市
		妻		一部負担金の割合		3 割 割	
傷 病 名				開 始		終 了	
慢性関節リウマチ、鉄欠乏性貧血				23年 5月 8日		年 月 日 治ゆ・死亡・中止	
急性気管支炎				25年 9月 10日		年 月 日 治ゆ・死亡・中止	
				年 月 日		年 月 日 治ゆ・死亡・中止	
既往症・原因・主要症状・経過等				処 方 ・ 手 術 ・ 処 置 等			

実技試験 薬価基準表

【内用薬】

品名	規格・単位	薬価	備考
パリエット錠10mg	10mg1錠	143.00	プロトンポンプ阻害剤
バルトレックス錠500	500mg1錠	475.20	抗ウイルス化学療法剤
メチコバル錠500 μ g 一般名:メコバラミン	0.5mg1錠	19.40	末梢性神経障害治療剤
ラキソベロン錠2.5mg	2.5mg1錠	9.50	緩下剤
ロキソニン錠60mg	60mg1錠	18.60	鎮痛・抗炎症・解熱剤

【外用薬】

品名	規格・単位	薬価	備考
ピダラビン軟膏3%「タイヨー」	3%1g	119.60	抗ウイルス剤
ヒビディール消毒液0.05%	0.05%25mL1袋	35.00	創傷用殺菌消毒剤

【注射薬】

品名	規格・単位	薬価	備考
ブスコパン注20mg	2%1mL1管	58.00	鎮痙剤

実技問題 問1 次のカルテの内容を読み、診療明細書を点検し、誤り箇所を訂正しなさい。

診 療 録

第 号

公費負担者番号				保険者番号			
公費負担医療の受給者番号				被保険者証	被保険者手帳	記号・番号	
受診者	氏名	川井 直樹		有効期限	平成 年 月 日		
	生年月日	明・大・昭・平28年10月22日 (男)・女		被保険者氏名			
	住所	電話 局 番		資格取得	昭・平 年 月 日		
				事業所	所在地		
職業	被保険者との続柄		本人	所在地			
		事業所	名称				
		保険者	名称				
傷病名		職務	開始	終了	転帰	期間満了予定日	
帯状疱疹(腹部)		上・外	25年9月13日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止	年 月 日	
		上・外	年 月 日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止	年 月 日	
		上・外	年 月 日	年 月 日	治ゆ・死亡・中止	年 月 日	
既往症・原因・主要症状・経過等				処方・手術・処置等			
<p>25.9.13 今朝より腹部に発疹 痛みを増してきたため来院 KT 37.5℃ 検査にて帯状疱疹と診断</p> <p>25.9.20 前回よりも範囲縮小 痛み軽減 皮膚科特定疾患指導 入浴時について指導</p> <p>25.9.27 範囲縮小 腹部水疱は少しずつ痂皮化してきている 腹部痛はまだ残る</p>				<p>9.13 静脈採血 ウイルス抗体価(定性)ヘルペスウイルス 皮膚科軟膏処置 腹部 300 cm² ビダラビン軟膏3%「タイヨー」2g 処方せん交付 ①バルトレックス錠(500)6T ロキソニン錠(60)3T メコバラミン錠(0.5)3T 分3×7TD ②ヒビディール消毒液0.05% 25mL 1袋 ビダラビン軟膏3%「タイヨー」15g</p> <p>9.20 皮膚科軟膏処置 腹部 100 cm² ビダラビン軟膏3%「タイヨー」1g 処方せん交付 ①、② do</p> <p>9.27 皮膚科軟膏処置 腹部 50 cm² ビダラビン軟膏3%「タイヨー」0.5g 処方せん交付 ③ロキソニン錠(60)3T メコバラミン錠(0.5)3T 分3×7TD ④ビダラビン軟膏3%「タイヨー」5g</p>			
傷病名		労務不能に関する意見		入院期間			
		意見書に記入した労務不能期間		意見書交付			
		自 月 日	至 月 日	日間	自 月 日	至 月 日	日間
		自 月 日	至 月 日	日間	自 月 日	至 月 日	日間
		自 月 日	至 月 日	日間	自 月 日	至 月 日	日間
業務災害又は通勤災害の疑いがある場合は、その旨							
備考	※皮膚科 ※明細書発行体制等加算届出			公費負担者番号			
				公費負担医療の受給者番号			

実技問題 問2 3枚の診療明細書の内容をもとにレセプトを点検し、正しいレセプトを完成しなさい。

医療機関名：秋葉タワー内科クリニック

薬剤師は常勤、明細書発行体制等加算届出、夜間早朝等加算届出

患者情報：(氏名)大久保 ヒカル (生年月日)平成1年4月3日 (性別)女性

保険証番号：06133367 記号・番号：8402・0021112 被保険者名：大久保 ヒカル

診察日：9/13(金)18:30、9/17(火)、9/20(金)

診療明細書				診療日：9月13日
入院外				
患者番号		氏名	大久保 ヒカル	
受診科				
部	項目名	点数	回数	
診察料	再診料	69	1	
	再診料(明細書発行体制等加算)	1	1	
	再診料(夜間早朝等加算)	50	1	
医学管理	薬剤情報提供料	10	1	
投薬	* 内服薬 ラキソベロン錠2.5mg(1日2錠 5日分)	2	5	
	調剤料(内服薬)	9	1	
	処方料	42	1	
	調剤技術基本料	8	1	
注射	* 皮下・筋肉内注射	18	1	
	ブスコパン注20mg 1管	6	1	
検査	超音波検査(断層撮影法)(胸腹部)	530	1	
画像診断	腹部デジタルX-P 1回撮影	153	1	
	電子画像管理加算	57	1	

診療明細書				診療日:9月17日
入院外				
患者番号		氏名	大久保 ヒカル	
受診科				
部	項目名	点数	回数	
診察料	再診料	69	1	
	再診料(明細書発行体制等加算)	1	1	
	再診料(外来管理加算)	52	1	
投薬	* 内服薬 ラキソベロン錠2.5mg (1日2錠 5日分)	2	5	
	調剤料(内服薬)	9	1	
	処方料	42	1	

診療明細書				診療日:9月20日
入院外				
患者番号		氏名	大久保 ヒカル	
受診科				
部	項目名	点数	回数	
診察料	再診料	69	1	
	再診料(明細書発行体制等加算)	1	1	
	再診料(外来管理加算)	52	1	
医学管理	特定疾患療養管理料	225	1	
	薬剤情報提供料	10	1	
投薬	* 内服薬 パリエット錠10mg (1日1錠 28日分)	14	28	
	調剤料(内服薬)	9	1	
	処方料	42	1	
	処方料(特定疾患処方管理加算(長期))	65	1	